

従業員向け 令和7年度保育所等訪問支援事業評価表

回答期間：2026年3月4日～3月18日

回答者：5名（回答対象者：9名）

公表月：2026年4月（やまだこどもクリニック ホームページにて公表）

	チェック項目	はい	どちらかというとはい	どちらでもない	どちらかというといいえ	いいえ	工夫している点 改善が必要だとと思われる点	ご意見に対する対応
環境・体制整備	1 利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか	1	1		1	2	・工夫→利用者のニーズを考慮して職員を割り振っている点	常に待機の方々がおられる状況は改善すべき事態であると思っております。クリニックの状況もみながら、引き続き訪問支援員の拡充に努めて参ります。
	2 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか	5					・工夫→対面やオンライン、文書など意見を出せるツールを複数用意している ・定期的にカンファレンスを開催し、意見交換している。 ・その日のうちに児発管もしくは管理者にフィードバックする様にしている。	
適切な支援の提供について	3 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか	4	1					
	4 個別支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか	5					・工夫→定期的なミーティング以外にもネットや対面など必要時にすぐに意見を言える体制	
	5 個別支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか	3	2				・個別担当の専門職とも情報共有ができるとなると良いと思う。	職員の勤務地や勤務曜日等の関係で、訪問支援員とクリニックの担当療育士が必要な時にすぐに情報共有ができる体制が取りにくい状況があります。必要時はサポート室の管理スタッフが間に入り、情報共有しやすい体制を整えていきたいと思っております。
	6 支援開始前には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか	1	2	2				
	7 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行ったり、気づいた点等を共有しているか	1	2	1	1			
	8 (事業所全体として) 毎回の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	1					
	9 定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行なっているか	5						
	10 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか	4		1				
	11 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか	3	1	1				
保護者への説明等について	12 保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか	4	1					
	13 個別支援計画を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から支援内容について同意を得ているか	3	1	1				
	14 こどもや保護者からの相談等について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談等があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	1					
	15 支援対象であるこどもやその家族、および訪問先に関する個人情報の取り扱いに十分留意しているか	5						
	16 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のために、必要な配慮をしているか	3	2					
訪問先施設への説明について	17 訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか	5						
	18 保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか	2	1	2			・改善→人と時間の確保	ご指摘のように、訪問支援実施後のカンファレンスにつきましては、対応が不十分であると感じております。少なくともニーズが高い訪問先施設につきましては対応できるように、体制を整えていきたいと思っております。
	19 保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか	5						
	20 訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか	5						
非常時等の対応	21 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	5						
	22 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか	5						
	23 ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討しているか	4	1					
	24 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5						

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	やまだこどもサポート室			
○保護者評価実施期間	2026年3月4日		～	2026年3月18日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	21名	(回答者数)	14名
○従業者評価実施期間	2026年3月4日		～	2026年3月18日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9名	(回答者数)	5名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年4月1日			

分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	国家資格を持つ作業療法士、言語聴覚士、公認心理師など、それぞれの専門性を持って支援できること	お子さんの状況を詳しく伺い、どの様な支援が必要であるかを各部門それぞれの専門家としての立場で分析し、訪問及びコンサルテーションに活かしている。	目標達成に時間がかかる課題をお持ちのお子さんのケースでは、全体カンファレンスなどを通じて分析を深め、日頃の訪問支援に活かしていく。
2	多職種の職員による支援ができること	訪問する際は、できるだけそれぞれの職種(作業療法士、言語聴覚士、公認心理師)で同じ担当者が観察できるよう努め、成長の過程や様子がわかりやすい様に工夫している。同じ担当者が継続的に訪問することで、訪問先施設との信頼関係が構築され、連携が取り易くなるものと考えている。	他の職種のスタッフ同士が交流したり、意見交換できる機会として、原則全ての訪問支援員が参加するミーティングを月1回行っている。
3	母体が医療法人であり、同じ法人内に小児科クリニックが併設されているので、必要なケースに対しては医療と連携し、服薬等の医療的アプローチの導入も検討できること	・医療部門と福祉部門とで別組織であるため、利用申し込み時に医療との連携の必要性についてご説明し、医療部門と福祉部門互いの情報を共有させていただけるよう、同意書をいただいている。 ・服薬を開始した利用者様に対しては、保育園や幼稚園での生活場面の様子を主治医と共有することで薬の調整等に役立て、医療と福祉両面で複合的にサポートすることができる。	限られた時間の中で主治医や医療スタッフと有益な連携ができるよう、効率的な情報共有の方法や体制づくりを検討する。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	全ての訪問支援員はクリニック業務と兼務であるため、訪問できる枠が限られており、お子さんによっては訪問回数が少ない場合があること	クリニック業務と兼務の状況であるため。	・より多くのお子さんに利用していただくため、訪問支援員を増員したり、一日で2箇所の訪問を実施するなどの工夫が必要である。 ・訪問先施設や保護者様とよく相談しながら、お子さんの状態に応じて頻度の調整を行っていく。
2	クリニック業務と兼務のため、午前中の訪問が多いこと	午後は同じ法人内のクリニック業務(外来対応)が多忙で、そちらの業務への対応が優先となっているため。	一部の支援員を訪問支援の専属にするなど、今までとは違う方法で進める工夫していくことが必要。
3			

保護者向け	令和7年度保育所等訪問支援事業評価表
-------	--------------------

回答期間：2026年3月4日～3月18日

回答者：14名（回答対象者：21名）

公表月：2026年4月（やまだこどもクリニック ホームページ上で公表）

		チェック項目	はい	どちらかというとはい	どちらともいえない	どちらかというといえ	いいえ
環境・体制整備	1	支援開始にあたり、事業の趣旨や、訪問支援の目的等について適切な説明がありましたか	14				
	2	職員の配置数や専門性は適切であるかと思えますか	9	4	1		
	3	事業所（やまだこどもサポート室）の契約や面談で使用する面接室は、プライバシーに配慮されていますか	12	2			
	4	保育所等訪問支援の頻度や時間について、保護者の皆さまと事業所（やまだこどもサポート室）が相談の上、決定されていますか	12	1	1		
	5	個人情報の取扱いについて十分に留意されていると思えますか	12	2			
適切な支援の提供・保護者への説明について	6	事業所（やまだこどもサポート室）からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、園生活やご家庭での日常生活に取り入れやすいものですか	13	1			
	7	事業所（やまだこどもサポート室）の支援に対する知識、技術等に満足していますか	13	1			
	8	事業所（やまだこどもサポート室）は、保護者の皆さま、及び園の先生方からの質問や相談に対して、適時・適切に回答していると思えますか	13	1			
	9	訪問支援が実施される時間帯は、お子さんの課題や訪問先の状況を踏まえて適切に設定されていますか	12	2			
	10	1回の支援時間は、お子さんの課題や訪問先の状況を踏まえて適切に設定されていますか	12	2			
	11	保育所等訪問支援を利用したことで、お子さんの課題やお子さんに関する困り事が、解消または軽減されましたか	7	4	1		1
	12	お子さんと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画※（評価表下に補足説明あり）が作成されていますか	13	1			
	13	支援計画に沿った訪問支援が実施されていますか。また、お子さんの特性や課題に沿った評価がなされていますか	13	1			
	14	支援計画には、訪問先施設や担任の先生等の意向が盛り込まれていると思えますか	7	2	5		
	15	保護者の皆さまと事業所（やまだこどもサポート室）は、日頃からお子さんの状況について必要に応じて適切に情報共有し、お子さんの発達状況や課題等について共通理解ができていますか	7	6	1		
全体的な満足度	16	事業所（やまだこどもサポート室）による支援全般に満足していますか	10	4			
	17	その他のご意見	<p>・今年度から初めて訪問支援を利用し、支援の先生方の毎月のレポートしました。また家でのサポートに行き詰まった時でも、様々なアドバイスの変化が大きかったと実感しています。これからも継続して、本人が弱ります。今後ともよろしくお願ひします。</p> <p>・保育園から小学校と長くお世話になっております*(右記に補足あり)、課題感にもいつも寄り添ってくださっています。ありがとうございます</p>				

回答期間：2026年3月4日～3月18日

回答者：6名（回答対象者：13名）

公表月：2026年4月（やまだこどもクリニック ホームページにて公表）

	チェック項目	はい	どちらかというとはい	どちらともいえない	どちらかというといえ	いいえ	ご意見	ご意見に対する対応
1	支援開始にあたり、事業の趣旨や、訪問支援の目的等について適切な説明がありましたか	5		1				
2	事業所（やまだこどもサポート室）は、貴学、貴園の理念や保育方針を尊重して支援を行っていますか	4	2					
3	事業所（やまだこどもサポート室）からの助言や説明は、具体的にわかりやすく、保育の中で、取り入れやすいものですか	2	2		2		<ul style="list-style-type: none"> 報告書の文脈が長すぎる感があります。とくに行動観察面は短くてよいので、支援に関しての専門家としての見解を充実かつ、わかりやすくしてほしいです。 園の方針や子どもたちの様子を捉えていたことに安堵しています。 お忙しい中ご来園いただき、該当園児を温かく見守っていただいてありがとうございます。 	<p>報告書の内容、特に行動観察面の分量につきまして、ご意見ありがとうございました。報告書は、園の先生方だけでなく保護者様にも同じ内容をお送りしています。保護者様にお子さまの園での生活の様子をお伝えさせていただくことも、私たちが提供させていただく支援の一部であると考えております。お子さまの様子を、その状況をご覧になっていない保護者様にもなるべく分かりやすくお伝えしたいという想いから、行動観察面の分量が多くなってしまっているのではないかと考えます。しかしながら、ご指摘いただいたように、支援に関する内容の部分をより充実させるよう一層努めて参ります。</p>
4	事業所（やまだこどもサポート室）の支援に対する知識、技術等に満足していますか	5	1				<ul style="list-style-type: none"> 専門の先生がご来園いただき、さまざまな視点からの指導をいただき、大変感謝しております。包括的に子どもを見る視点が職員それぞれ専門のお立場からアドバイスを頂いており、大変勉強になります。 	
5	事業所（やまだこどもサポート室）は支援対象のお子さんへの対応や支援内容等に関する貴園、貴学からのご質問に対して、適時・適切に回答していますか	4	1	1				
6	訪問支援が実施される時間帯は、支援対象のお子さんの課題や貴学、貴園の状況を踏まえて適切に設定されていますか	6					<ul style="list-style-type: none"> 場面に応じて、時間を変更していただくこともあるので、臨機応変に対応ありがとうございます。 	
7	1回の支援時間は、支援対象のお子さんの課題や貴学、貴園の状況を踏まえて適切に設定されていますか	6						
8	事業所（やまだこどもサポート室）による 保育所等訪問支援を利用したことで、支援対象のお子さんの課題やそのお子さんに関する困り事が解消または軽減されましたか	1	3	1	1		<ul style="list-style-type: none"> 支援対象児のことを担当保育者が捉えていたことで共有がスムーズに行えました。 	
9	事業所（やまだこどもサポート室）は、支援対象のお子さんやその保護者からの相談に適切に対応していると思いますか	3	2	1			<ul style="list-style-type: none"> 対象となる児童のご家庭にもよりますが、事業所様からのアドバイスを受けているにも関わらず、集団活動のお子さんの様子を信じたいご家庭にいつも悩まされていますが、事業所様からの丁寧なご指導や継続することによる効果があると、大変感謝しています。 	
10	事業所（やまだこどもサポート室）からの支援全般に満足していますか	3	2	1			<ul style="list-style-type: none"> 事業所様が外来等でお忙しい中、訪問支援事業にもご来園いただきありがとうございます。当園でも専門の先生にご来園いただき、対象児童を見ていただくことで、保護者様への共有がより深く伝わっていることに感謝しています。対象児童のご家庭におかれましては、事業所さまに通院することの効果や、お子さん自信の特徴を少しずつでも理解し、よりよい支援、お子さんのさらなる成長を支えていただきたいと感じています。 	
11	その他のご意見						<ul style="list-style-type: none"> 今回支援していただいたことで支援対象児も保護者も安心できたと思います。ありがとうございました。 毎回同じ時間ではなく、様々な時間の活動を見ていただけたといいかと思います。 	<p>時間帯につきまして、ご意見ありがとうございました。当事業所の事情（訪問支援員はクリニック業務と兼務であり、午後はクリニックの外来対応をしている）から、訪問支援は午前中に設定させていただくことが多いかと存じます。一方で、調整に少しお時間はいただきますが、別の時間帯にお伺いさせていただくことも可能です。時間帯の変更が必要でしたら、サポート室までご相談いただければと思います。</p>